

(様式第 7 号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和元年 6 月 10 日

作成者： 仲谷俊一郎

地域の課題解決のために行った活動を 1 つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
AC24 同期会 「にしきの会」	
事業名	日時 (期間), 場所
同好会「芦レレ」の高齢者施設への訪問演奏。	5/29 エルホーム・9/10 春日デイサービス・9/30 愛しや・10/30&12/19 三条デイサービス等
内容 (実績) *実施したことを具体的に	受益者数
各施設に対して、ハワイアン曲の歌・演奏を聴いて頂いたり、芦レレに 2 名在籍しているフラダンスの踊り手の演技をご覧頂いたり、昔懐かしい歌謡曲などを演奏し一緒に歌ったりします。又、マラカスやタンバリン等の打楽器をお配りして私達の演奏に合わせて叩いてもらったり、体操代わりに簡単なフラダンスの手ほどきをして私達の演奏に合わせて身振り・手振りもして頂いています。演奏時間は参加者の方々の体力を考え、職員の方とのお打合せの結果 40 分前後としております。	参加者数
成果 (社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
大きな声で歌っていただける曲を選んで実行することは心肺機能の活性化になり、私達の演奏のリズムに合わせてマラカスやタンバリン等の打楽器を叩いたり、フラダンスをすることは認知機能の促進となり運動にもなります。	
今後の展望 (どのように継続、発展するか)	
今後は芦屋市の中のまだ訪問したことのない施設への訪問も考えて行きます。 「芦レレ」メンバーも平均年齢が 80 才に近づいておりますが、まだまだ数年は頑張っ続けられると思っております。「芦レレ」は芦屋川カレッジの 24 期生が中心ですが、私達より若い 25 期、26 期、30 期、34 期等の音楽グループがあり、合同で演奏会なども開催し、情報交換もしておりますが、高齢者施設訪問についてもこれらの後続の方々が追隨してくれており、更に今後新しく芦屋川カレッジに参加される方々も同様な活動をされていくものと考えております。	